

熱田小児科クリニック 掲示板

8月のテーマ 『手足口病について』

(医)熱田小児科クリニック「ひまわり」スタッフ



手足口病とは…コクサッキーウイルスとエンテロウイルスによる感染が主な原因です。手のひら・足のうら・口の中に小さな水ぶくれができる病気です。

おしりやひざにできることもあり、乳幼児の間で流行します。以前にかかったことがあっても、再び感染する可能性があります。

まれに高熱が出る場合もあります。手足の水ぶくれは痛みませんが、口の中が痛くて食べられなくなることはあります。

また、回復後に手足の皮膚剥離、爪脱落がみられることもあります。

予防・治療

特別な治療を必要としないことがほとんどですが、熱や口の痛みがあるときは、その薬を処方されます。

手足の水ぶくれが消えて、口内炎が治っても、便の中には原因ウイルスが長い間出てきます。トイレ後の手洗いはきちんとしましょう。

家庭で気を付けること

- ① 食べ物…口の中が痛いときは、しみないものを与えましょう。
熱いもの、塩味や酸味の強いものは、ひかえましょう。
脱水症状にならないように水分を摂らせましょう。

- ② お風呂…熱がなく、元気であればかまいません。

保育園、学校について

口の中の発疹で食事がとりにくい、発熱、体がだるい、下痢、頭痛などの症状がなければ、保育園・幼稚園・学校を休む必要はありません。